

2023仙台市議選 立候補予定者 こども子育て政策に関するアンケート

回答者名【 細野 敬士 】 立候補予定選挙区【 泉区 】

問1. 仙台市では、保育所の空き定員等を活用した未就園児の定期的な預かりモデル事業を行っていますが、どのように評価していますか。

児童の集団生活の場となっており、その経験は大切な機会であり、成長にも寄与すると考える。保護者の支援の場でもあり、評価している。

問2. 仙台市発達相談支援センター（アーチル）が、受付から相談対応まで最大4ヶ月かかることに対して、どのようにお考えですか。

早急な改善が必要と考える。
数年来の課題であり、政策としてどう対応していくべきか考え、働きかけていきたい。

問3. 厚生労働省は、インクルージョンを推進していく上では、児童発達支援と幼稚園・保育所等との併行通園を推奨していくことが重要としていますが、どのようにお考えですか。

仙台市は家庭、地域、幼稚園、認定こども園等を見すえて施策を行っている。
併行通園についても様々な視点、組織の連携を活かし、推進すべきものと考えます。

問4. 仙台市には、障害のある子どもを保育園に預けたくても預けられず、就労を諦めている人が一定数おられます。この現状についてどう思われますか。

障がいを持った子どもが保育を受けられないということでもあり、結果として保育を受ける権利、集団生活、友だちとの交流など経験する権利がうばわれている。
保護者が保育所に入れないために働くことができないということは生活不安にもつながる場合も含め働く権利、生活の多様性の制限など様々な影響があり多くの権利侵害であると考えます。

問5. 仙台市の医療的ケア児の保育所受入れ人数は100万人当たり4.6人で、政令指定都市20都市中17位です。この現状についてどう思われますか。

保育所受入れ数の増加を推進すべきと考える。
また、施設、福祉職の育成、処遇改善もあわせて進めるべきと考える。

問6.その他、コメントあればお願いいたします。

特になし

子ども達のために、日本を変える
Florence